



箭田っ子だより

学校だより 第19号
令和6年12月17日
倉敷市立箭田小学校

学校教育目標：自ら学び、人・物・自然を大切にする心豊かな子どもの育成

学校経営目標：地域に愛され、一人ひとりの児童が生き生きと輝く、明るく活気に満ちた学校づくりを推進する

校内人権月間・第2回友達集会

箭田小学校では、12月2日（月）～12月20日（金）を校内人権月間と位置づけ人権意識や仲間意識を高める取組をしています。図書委員会は人権に関する図書を紹介したり、読み聞かせを行ったりします。また、先週は縦割り班遊びや運営委員会が企画したレクリエーションなども行いました。また、12月12日（木）には、第2回友達集会が開かれました。クラスごとに決めた「めあて」の反省を発表しました。どのクラスも、やさしさの輪が広がっていて、心が温くなりました。



みんな	みんな	一緒に	ぎゅっと	ぎゅっと	一緒に	ポケットに詰め込んで
もっと	もっと	一緒に	ずっと	ずっと	一緒に	君と 君と いたいから
友だち	友だち	友だちになろうよ	明日の	明日も	また	一緒に歌おう

これは今月の歌「ともだちになろうよ」の歌詞の一部です。5年生の子どもたちが考えた手拍子とともに、素敵な歌声が広がっていました。



歌の後は、「もうじゅう狩り（友達集会バージョン）」で、仲良しの輪を広めました。司会の浅野先生がおっしゃる「なかよし」に関する言葉（例「ゆうじょう」）の音の数だけ友だちと集まってグループを作ります。学年を超えて、グループができていました。中には、なかなか人数がそろわないグループもありましたが、子どもたちは、譲ったり譲られたりしながら集まっていました。ゲームを通して、自然に相手のことを考えることができていました。

